

NPO 法人 竹の学校 第9回通常総会議事録

書記 大西栄子

日時：平成28年7月23日（土）9時45分～12時00分

場所：長岡京市中央生涯学習センター（バンビオ1番館）6階 創作室1

出席者 *以後の氏名についての敬称は略します。

稲岡利春、世良田芳弘、野本柳司、小椋耕治、川路愛子、荒木信輔、高橋冷女、
小林幸一、山本 律、塚崎正正、錦織 務、高橋悦夫、東 英男、村山 亨、
尾崎百合子、池田チツ子、稲岡喜美子、多田久美子、有本睦子

以上20名

委任者

窪田征朗、梶原正嗣、澤 博道、辻井弘次、濱上 香、竹内優夫、市嶋 航、原 道子、
辻井ひで子、小林千代子、中井さとみ、谷口摂也、中村太一

以上13名

議事次第

1. 開会案内 司 会 小林 幸一

第9回通常総会の開催を宣言。

2. 理事長挨拶 理事長 稲岡 利春

最近は暑くなってきているがタケノコにはあまり影響はでていない。表作と裏作でも会員頒布用の出荷量は過去3年間同じであり、配分で揉めること無くこの会を長く続けていくよう希望する。

理事の方、会員の方に今年も放置竹林整備、伐採竹の有効活用、タケノコの伝統栽培の継承、地域活動などに十分な活動をして頂いたことを感謝し、今年は理事改選の年であることを述べた。

3. 議長選出 司 会 小林 幸一

議長立候補者及び推薦者を募ったが、候補者が出ず、やむを得ず理事長より他の総会では、恒例で会長・理事長が議長を務めている例から、今回は議長を務める提案があり、出席者に承認された。

4. 総会成立報告 議 長 稲岡 利春

会員総数 33名

出席者 20名 委任者 13名 有効数 33名

定款第5章第27条（定足数）規定により総会成立が確認された。

5. 議事録署名人及び書記選出 議 長 稲岡 利春

議長の指名により議事録署名人に稲岡利春、野本柳司、世良田芳弘の3名、書記に大西栄子が選出され、承認された。

6. 審議事項（議案の決議） 議 長 稲岡 利春

1) 第一号議案 平成27年度事業報告および決算報告について

活動報告 理 事 野本 柳司

添付資料（平成27年度活動報告）に基づき報告された。

事業報告 理事長 稲岡 利春

添付資料（平成27年度事業報告書）に基づき報告された。

決算報告 理 事 小椋 耕治

添付資料（平成27年度活動計算書、貸借対照表、財産目録）に基づき報

告された。

監査報告

監 事 荒木 信輔

平成27年度決算に関する収支報告、貸借対照表、財産目録及び関係諸帳票、書類等を、監査実施の結果、適正であると認めた。

質疑応答

議 長 稲岡 利春

以上の報告での質疑あり

事業費の消耗備品と減価償却の有無等についての質問があり、会計担当小椋理事より、丁寧な回答がなされた。

以上、拍手により満場一致で承認可決された。

2) 休憩宣言

議 長 稲岡 利春

—5分間の休憩—

—休憩後—

3) 第二号議案 平成28年度事業計画及び収支予算について

議 長 稲岡 利春

事業計画

理事長 稲岡 利春

添付資料（平成28年度事業計画案）に基づき報告された。

収支予算

理 事 小椋 耕治

添付資料（平成28年度活動予算書）に基づき報告された。

質疑応答

議 長 稲岡 利春

以上の報告で質疑あり。

長岡水資源対策基金について、前年度と今年度の金額増減根拠について質問があり、野本理事、世良田理事より「補助金申請は最高30万円まで、そのうち3分の2について支給頂けるが、あとの3分の1は自己負担。」と年度毎の申請金額の相違により基金金額に相違がある旨の説明がなされた。

以上、拍手により満場一致で承認可決された。

7. 連絡事項

議 長 稲岡 利春

平成28年度作業責任者担当表及び7月13日実施予定の「茨木高校&竹の学校との竹林整備」レジメが配布され、説明及び当日出席できる人数の確認があった。

NPO法人の継続について質問があり、議長（理事長）より竹の学校設立趣（ボランティア活動の基本）の原点に立つと後戻りは考えられない旨の説明あり。

8. 役員（理事・監事）の選出

議 長 稲岡 利春

定款第15条に基づき、現役員の任期は2年であるが、総会の終了をもって役員全員の任期が終了するため、新役員の選出を行った。

理事選に先立ち、小椋耕治・川路愛子・荒木信輔の3氏よりご自身の健康やご家族の介護等で理事継続困難の申し出があることを議長（理事長）が説明、議場に諮ったところ理事選出辞退が承認された。

定款上理事3～8名、監事1～2名とあるが、これまでの5名にこだわらず今年度より理事を3名に減らす提案があり、議場に諮ったところ、賛成多数で承認された。議長より候補者及び推薦の確認を得るも候補者なし。

定款第13条、第14条に基づき、出席会員の互選により得票順に3名を理事に、次点の2名を監事とすることを議場に諮ったところ、満場一致で承認された。

1) 選 挙

既定の用紙（5名列記）にて実施した。

開票確認は理事会に一任することを議場に諮ったところ、賛成多数で承認された。

2) 開票

有効票20票 委任票13票 無効票無し により選挙成立となった。
選挙の結果、新役員が選出され、新理事、新監事の全員が就任を承諾した。
これに伴い、小椋耕治理事、川路愛子理事、荒木信輔監事が退任される。

理事 世良田芳弘（重任）18票 理事 野本鋤司（重任）16票

理事 稲岡利春（重任）13票

監事 高橋治女（重任）9票 監事 高橋悦夫（新任）8票

以下開票結果

竹内7、稲岡（喜）6、小林（幸）4、荒木4、大西4、
窪田2、有本2、小椋1

9. 閉会宣言

司会 小林 幸一

以上をもって第9回通常総会の議案全部の審議を終了した。

— 12時00分 総会散会后、新理事会終了まで待機 —

新理事会の結果報告（総会後の新理事会開催と新代表理事・副理事就任報告会）

選出された新理事により直ちに新理事会が開催され、協議に入った。終了後、新代表理事・副理事就任報告会にて協議結果を出席者に告知したところ、満場一致で承認された。告知内容は以下の通り。

稲岡利春氏が、次期代表に世良田芳弘氏の就任を条件として今期限りの代表理事就任を承諾した。副理事に世良田芳弘氏が就任を承諾、会計担当は中井さとみ氏とする。（中井氏には本日欠席につき、総会後に就任の承諾を得た。）。

— 12時30分 新理事就任報告会散会 —

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において次に署名押印する。

平成28年7月23日

議長

稲岡利春



議事録署名人

世良田芳弘



議事録署名人

野本鋤司

